

臨床研究に関する情報公開について 2025-3

大月市立中央病院看護部では、以下の臨床研究を実施しております。

この研究は、過去に実施した研修会のアンケート資料等を用いて行われるため、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意をいただく代わりに、研究の情報を公開し、拒否の機会を保障する「オプトアウト」という手法をとっています。

この研究への協力を希望されない場合や、ご不明な点がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。協力を拒否されたとしても、今後の診療等において不利益を受けることは一切ありません。

1. 研究課題名

災害対策体験型研修会「透析マルシェ」を実施した実践報告

2. 研究の意義・目的

透析患者さんは、災害時に特別な対応が必要となります。当院で実施した体験型研修会「透析マルシェ」に参加した患者さんおよびご家族の理解度や意識の変化を分析することで、より効果的な災害対策教育の方法を検討し、今後の透析看護の質の向上に役立てることを目的としています。

3. 研究の方法

(1) 対象となる方

2025年9月に開催された災害対策体験型研修会「透析マルシェ」に参加された患者さんおよびご家族。

(2) 研究期間

病院長承認後～2026年3月31日（予定）

(3) 使用するデータ

研修会実施時に記入いただいたアンケート調査の結果（理解度、意識の変化、感想等）。

4. 個人情報の保護について

本研究では、アンケート結果を使用する際、氏名やカルテ番号などの個人を特定できる情報はすべて削除し、個人が特定できない状態（匿名化）にして解析を行います。また、研究成果を学会や論文等で公表する場合も、個人が特定されることはありません。

5. 研究への協力を希望されない場合

本研究に自分のデータを使用してほしくないと思われる方は、下記までご連絡ください。その場合、解析対象から除外いたします。なお、解析が終了し論文等で公表された後は、データの削除ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

6. 研究責任者および連絡先

大月市立中央病院 看護部

研究責任者：三森 順子（看護師長）

【お問い合わせ窓口】

大月市立中央病院 透析室

電話：0554-22-1251（代表）

（「透析マルシェの看護研究について」とお伝えください）